

近江八幡市立総合医療センター救急救命士導入 支援業務委託及び救急救命士派遣業務仕様書

1 業務名称

近江八幡市立総合医療センター救急救命士導入支援業務委託及び救急救命士派遣業務

2 委託期間

令和7年11月1日から令和8年3月31日

3 業務目的

本業務は、当医療センターにおいて医師や医療従事者の負担軽減、チーム医療の円滑化や生産性の向上に向け、また急性期医療のより安全かつ効果的な提供に向けた救急救命士の活用について、その導入支援業務を委託し体制構築を行うとともに、救急救命士の派遣による配置を行うことを目的とする。

4 業務内容

(1) 救急救命士導入支援業務委託

(業務委託期間：令和7年11月1日から令和8年3月31日)

- ①病院救命士導入に係る体制整備や業務プロセスの構築・支援
- ②救命救急センター等における院内業務に係る実務・教育および指導
- ③運営及び業務改善を目的としたアドバイス業務
- ④病院救命士に関する他院の取り組み情報の提供
- ⑤その他、病院救命士活用における支援

(2) 救急救命士派遣業務

(派遣期間：令和8年2月1日～令和8年3月31日)

救命救急センター等で、以下の業務を実施する。

① 救命救急センター及び院内における補助業務

- ・環境整備、機器点検、物品管理等
- ・ホットライン応需
- ・救急車搬入準備（家族連絡・誘導、患者身元検索、私物管理等）
- ・モニター装着、心電図等のバイタルサインの測定
- ・処置の準備、処置介助
- ・点滴ルート作成、採血介助、採血分注

- ・検体搬送、薬剤搬送
- ・入院、検査・治療等の車いす、ストレッチャーやベッドによる院内患者搬送
- ・入院時事務処理（同意書の取得、説明等）
- ・内線・外線電話、ナースコールの一次対応
- ・その他、救命救急センター内で付随する業務

②病院救急車運行管理における業務

- ・車両の日常点検
- ・患者搬送の運転、同乗
- ・消耗品等の在庫管理、積載資機材等の点検
- ・積載資器材の点検、物品補充
- ・その他、病院救急車運行管理に付随する業務

③その他業務

- ・院内講習会
- ・院内災害訓練への協力（計画策定、実施）
- ・その他、関連事務業務

5. 業務手順

- （１）本業務を着手するにあたり、速やかに業務実施計画書を提出し、業務内容及び実施工程を明らかにし、委託者の承諾を得なければならない。また、これを変更する場合には双方協議の上、委託者の指示を受けるものとする。
- （２）受託者は、委託者の担当職員と十分協議の上、業務を遂行しなければならない。
- （３）業務にあたっては、逐次委託者担当職員に必要な報告を行わなければならない。

6. 派遣業務にかかる受託要件

- （１）労働者派遣事業の許可を有すること
- （２）過去３年以内において、救急救命士または救急救命士同等のスキル保持者にかかる導入支援業務委託の契約実績が１件以上あること。
- （３）過去３年以内において、三次救急医療機関における派遣契約実績が３件以上あり、その証明となる文書を提出できること
- （４）上記の（１）、（２）、（３）すべてを満たす者であること。

7. 導入支援にかかるアドバイザー従事者の要件等

- （１）救急救命士又は医師、看護師の資格を有する者であること。
- （２）救命救急センター等での勤務が３年以上の者であること。
- （３）（１）及び（２）両方を満たす者であること。

8. 救急救命士の資格・勤務条件

- ・職種：救命士（救急救命士の資格を有するもの）
- ・人数：2名（1日あたり、長期休暇以外で休暇補充なし）
※業務従事者は原則固定した者が従事できるようにすること。
- ・勤務日：月曜日～金曜日の5日間（土日・祝祭日、年末年始は休み）
- ・勤務時間：8時30分～17時30分（8時間）

業務従事者の休憩及び休息時間は、予め担当科（課）と協議すること。

業務従事日数・時間数（業務期間中に見込まれる延べ従事日数、延べ従事時間数）

勤務地	1日の従事 予定者人数	1人1日あたり の業務時間数	業務期間中の 従事日数	業務期間中の 延べ従事時間数
近江八幡市立総合医療 センター	2人	8時間	平日：39日	624時間

※上記については、現時点での見込みであり、今後の体制により業務時間帯や従事時間数の変更が見込まれる場合もあるが、その際には柔軟な対応を行うこと。

9. 業務従事者の責務と損害賠償

- （1）受託者は、個人情報その他業務上知り得た業務内容及び患者、職員に関する情報を、退職後も含めて第三者に漏らさないこと。
- （2）受託者は、委託者の信用を失墜する行為をしてはならない。受託者は、本業務に係る帳票類を委託者の許可なく持ち出してはならない。また、第三者への提供を禁ずる。
- （3）委託者は受託者側従事者の操作ミスによる機器の損傷及び施設の破損にかかる修理費用の請求をすることができる。

上記に関して、委託者または第三者に損害を与えた場合は、その損害賠償の責を負うものとする。

10. 成果品

- （1）「4－（1） 救急救命士導入支援業務」において作成した資料等
- （2）業務実施報告書
- （3）成果品提出先：近江八幡市立総合医療センター 総務課

11. 成果品等の著作権等について

- （1）成果品及び本業務において作成した資料等の著作権及び所有権は、委託者に帰属するものとする。
- （2）本業務の実施あたり、第三者の著作権その他の権利に抵触するものについては、受託者の責任をもって処理すること。

1 2. 業務の再委託に係る注意事項

(1) 一括再委託の禁止

契約の全部の履行を一括又は分割して第三者に委託し、又は請け負わせることができない。また、以下業務については、その履行を第三者に委任し、又は請け負わせることができない。ただし、これにより難い特別な事情があるものとしてあらかじめ委託者が書面で認める場合は、これと異なる扱いをすることがある。

①契約金額の 50%を超える業務

②企画判断、管理運営、指揮監督などの総括的かつ根本的な業務

(2) 再委託の相手方の制限

本契約の応募者であった者に契約の履行を委任し、又は請け負わせることはできない。また、指名停止措置を受けている者、暴力団員又は暴力団と密接な関係を有する者に契約の履行を委任し、又は請け負わせることができない。

(3) 再委託の承認

契約の一部を第三者に委任し、又は請け負わせようとするときは、あらかじめ書面による委託者の承認を得なければならない。ただし、以下に定める「簡易な業務」に支援したものを第三者へ委任し、又は請け負わせるときはこの限りではない。

①簡易な業務

・複写・印刷・製本

・データの入力および集計

②その他の単純作業的な業務であって、容易かつ簡易なもの

1 3 入札参加資格要件

当該入札に参加できる者は、次に掲げる事項のいずれにも該当する者とする。

(1) 令和 7 年度近江八幡市役務提供入札参加資格名簿に登録されている者であること。ただし、登録していない者については、別途定める近江八幡市立総合医療センター救急救命士導入支援業務委託及び派遣業務における役務提供競争参加資格審査申請書提出要項に基づき、競争参加資格申請書を提出すること。受付後、入札に参加するための参加資格を審査し、参加資格を有すると認めたものを入札参加対象とし通知する。なお、認めた競争参加資格については、当該入札のみ有効とする。

・競争参加資格審査申請書提出 令和 7 年 1 0 月 3 日（金）午後 5 時まで

・競争参加資格書通知書送付 令和 7 年 1 0 月 8 日（水）

・提出先及び提出方法 近江八幡市立総合医療センター総務課 持参又は郵送

郵送の場合には簡易書留で送付のこと。なお封筒表面に当該入札にかかる書類であることがわかるよう明示すること。

(2) 自社若しくは自社の役員等が暴力団による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 7 7 号）第 2 条第 2 号に掲げる暴力団、同条第 6 号に掲げる暴力団員及びそれらの利益となる活動を行っている者でないこと。

14. その他

- (1) 救急救命士導入支援業務委託及び派遣業務の入札は一括で行うが、契約はそれぞれに分けて締結する場合がある。
- (2) 入札は、当医療センターが仕様書にて設定した条件による総額方式で実施するが、派遣契約については業務従事者1人1時間あたりの金額による単価契約とする。
- (3) 業務従事者は、それぞれ市民、患者に対して疑惑や不快感を与えるような行動は厳に慎み、親切丁寧な対応をとるように徹底すること。
- (4) 救命救急士派遣業務において、業務従事者が通勤において自家用車を使用する場合には、当医療センターの駐車場が使用可能であるが、近江八幡市立総合医療センター職員等駐車場の使用の手続き等に関する規程に基づく使用料が必要となり1台につき月額510円を当医療センターに納入すること。
- (5) 本仕様書に定めのない事項については、委託者と受託者が協議のうえ決定する。